

平成28年度 病院事業局運営プログラム自己評価・検証結果

<短期アクションプランの目標指標>	<やまがた創生総合戦略の数値目標>

1 基本的考え方

県立病院は、県全域あるいは地域における基幹的・中核的な医療機関として、高度医療、専門医療及び救急医療などを提供する役割を担っている。一方、人口減少や少子高齢化の進行に伴う疾病構造の変化、医師・看護師不足、さらには医療制度改革など病院事業を取り巻く環境は様々に変化している。

こうした変化に迅速かつ適切に対応し、県立病院としての役割を持続的に果たしていくため、平成28年度は「中期経営計画」（平成27年度～平成29年度）に掲げた4つの経営方針の下に重点項目を定め、良質な医療の提供とそれを支える経営基盤の強化に向けて取り組むものとする。

2 施策体系（施策名称及び目標等一覧）

施策番号	重点施策の名称	主な取組み内容	重点施策の目標及び実績 (総合戦略のKPI)	目標の 達成状況	短期APにおける位置づけ
					総合戦略における位置づけ
1	質の高い安全な医療の提供	<ul style="list-style-type: none"> 救急医療の充実 計画的な施設・医療機器の整備 	<ul style="list-style-type: none"> 救急車搬送件数の向上 (H28目標：中央病院3,100件、新庄病院2,134件 河北病院1,000件 H28実績：中央病院3,256件、新庄病院2,310件 河北病院1,024件) 	達成	テーマ2－施策1－(1)－ ②地域における医療提供体制の確保・充実 ④専門医療の充実 テーマ2－施策1－(2)－ ④こころの健康づくりの推進
			<ul style="list-style-type: none"> こころの医療センターにおける医療情報システムの整備 (こころの医療センターにて医療情報システム整備し 利用開始 (H28.11.1稼働)) 	達成	
			<ul style="list-style-type: none"> 新庄病院の改築整備に向けた基本構想の策定 (3回にわたる山形県立新庄病院改築整備基本構想検討委員会での協議を経て「山形県新庄病院改築整備基本構想」策定(H29.2月)) 	達成	

		病院事業局			
施策番号	重点施策の名称	重点施策の目標（総合戦略のKPI）及び実績			
1	救急医療の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○救急車搬送件数の向上 <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 5px;">H28実績：中央病院3,256件、新庄病院2,310件 河北病院1,024件</td> </tr> </table> ○こころの医療センターにおける医療情報システムの整備 <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 5px;">【こころの医療センターに医療情報システム整備し利用開始（H28.11稼働）】</td> </tr> </table> ○新庄病院の改築整備に向けた基本構想の策定 <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 5px;">【3回にわたる山形県立新庄病院改築整備基本構想検討委員会での協議を経て「山形県新庄病院改築整備基本構想」策定（H29.2月）】</td> </tr> </table> 	H28実績：中央病院3,256件、新庄病院2,310件 河北病院1,024件	【こころの医療センターに医療情報システム整備し利用開始（H28.11稼働）】	【3回にわたる山形県立新庄病院改築整備基本構想検討委員会での協議を経て「山形県新庄病院改築整備基本構想」策定（H29.2月）】
H28実績：中央病院3,256件、新庄病院2,310件 河北病院1,024件					
【こころの医療センターに医療情報システム整備し利用開始（H28.11稼働）】					
【3回にわたる山形県立新庄病院改築整備基本構想検討委員会での協議を経て「山形県新庄病院改築整備基本構想」策定（H29.2月）】					

施策の短期APにおける位置付け

テーマ2－施策1－主要事業（1）－②「地域における医療提供体制の確保・充実」
 ④「専門医療の充実」
 テーマ2－施策1－主要事業（2）－④「こころの健康づくりの推進」

平成27年度までの主な取り組み状況	<ul style="list-style-type: none"> ○救急医療体制の充実・強化 <ul style="list-style-type: none"> ・総合周産期母子医療センターの開設（H22.4）及び機能強化（中央病院） ・ドクターヘリ就航（H24.11）及び運航体制の強化（H28.3：応援医師5名確保）（中央病院） ・急患室新築（H27.3）（河北病院） ○専門医療の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・新病院移転改築事業の推進（H22～H25）（鶴岡病院）、こころの医療センター整備による精神科医療の充実強化（H27.3開院） ・外来化学療法室の開設（H21.10）（河北病院） ・ハイブリッド手術室設置（H28.3）（中央病院） ○地域における医療提供体制の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・亜急性期病棟を地域包括ケア病棟に転換（H26.10）（新庄病院） ・医療機器等の計画的な整備（4病院） ・緩和ケア病棟及び地域包括ケア病棟の整備（H27.3）（河北病院）
-------------------	---

施策の評価と今後の推進方向等

〔平成28年度の取組みの評価〕

- ・救急患者に対し早期に適切な治療を施すとともに、地域の医療連携、機能分担を推進するため、救急車搬送件数の向上に努めた。
- ・こころの医療センターに電子カルテをはじめとする医療情報システムを整備し、平成28年11月に利用を開始した。
- ・新庄病院の改築整備に向けて山形県立新庄病院改築整備基本構想検討委員会を設置し、新庄病院が果たすべき役割、医療機能等について3回にわたり協議・検討を行った。さらに、その検討結果を踏まえ「山形県立新庄病院改築整備基本構想」を作成した（H29.2月）。

〔今後の推進方向等〕

- ・今後も県立病院が県民の医療ニーズに応え、質の高い安全な医療を提供していくため、機能分担・医療連携を進めながら、引き続き、各病院の役割に応じた医療提供体制整備を進める。
- ・各県立病院が担う医療機能に応じ、引き続き計画的な施設・医療機器の整備を進めていく。中央病院、新庄病院、河北病院の医療情報システムの更新整備について、年度内に業者決定し、作業に着手する。
- ・新庄病院の改築整備に向けて、新しい病院が担うべき役割や有すべき機能等について、県の基本方針を明確にするため基本計画を策定する。

〔平成28年度の主な取組み内容〕

- ・救急医療の充実 ①
- ・計画的な施設・医療機器の整備 ②

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
①	救急隊との事例検証会、救急医療の適正受診の周知			
②	こころの医療センター：医療情報システム整備（11月稼働）			
	<ul style="list-style-type: none"> ・基本構想検討委員会での協議・検討（7月、10月、12月） ・基本構想検討チームでの検討（随時） 			⇒基本構想策定（2月）

		病院事業局
施策番号	重点施策の名称	重点施策の目標（総合戦略のKPI）及び実績
2	人材の確保と育成	<ul style="list-style-type: none"> ○臨床研修医受入数17名以上（H28実績：16名） ○認定看護師及び専門看護師の資格取得者数6名以上（H28実績：4名） ○病院ウェブサイトにおける医師確保に向けた情報発信の充実 <p>〔 病院のホームページのほかに、フェイスブックやツイッターなどのSNSを活用し、医師の採用情報、病院をより身近に感じてもらうための病院の日常的な取組みの紹介を行った。 〕</p>

施策の短期APにおける位置付け

テーマ2－施策1－主要事業（1）－②「地域における医療提供体制の確保・充実」

平成27年度までの主な取り組み状況

- 医師の勤務環境の整備
 - ・医師公舎（中央病院・新庄病院）、会議研修棟（中央病院）の整備
 - ・医療クラークの採用
 - ・院内保育所の整備（中央病院）
- 臨床研修医の採用活動
 - ・研修医・医学生向け説明会への参加
 - ・病院見学の受入れ
 - ・ホームページ等による募集告知
 - ・医師採用専用ホームページ（リクルートサイト）による募集告知（H27～ 新庄病院、河北病院、こころの医療センター）
- 資格取得の促進
 - ・認定看護師資格取得のための研修参加の促進（費用負担等）

施策の評価と今後の推進方向等

〔平成28年度の取組みの評価〕

- ・医師の勤務環境の整備、充実を進めつつ積極的な採用活動を展開したことにより、平成28年度の臨床研修医受入数は16名となった。
- ・認定看護師については、認定審査に必要な教育機関受講の未修了者発生や、認定審査不合格もあり、当初の想定を下回る4名の新規資格取得となった。医療ニーズの多様化・高度化などに対応するため、専門領域における高度な技術や知識を持つ職員の養成がさらに必要となっている。

〔今後の推進方向等〕

臨床研修医については、研修カリキュラムの充実等を図りながら積極的な採用活動を展開する。認定看護師の育成をはじめとした職員の資質向上については、費用負担等の支援により専門資格取得の促進を図る。

各県立病院のホームページの充実を図るとともに、医学生等の若年層に向けてSNS等を活用した情報発信について取り組んでいく。

〔平成28年度の主な取組み内容〕

- ・臨床研修医の確保 (①)
- ・認定看護師、専門看護師の育成 (②)
- ・医学生への情報発信 (③)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
①	臨床研修医の募集・採用			
②	認定看護師、専門看護師の育成			
③	病院ホームページの充実、SNS等による情報発信			

		病院事業局
施策番号	重点施策の名称	重点施策の目標（総合戦略のKPI）及び実績
3	医療連携・機能分担の推進	<p>○逆紹介、紹介の推進 H28実績（逆紹介率・紹介率）：</p> <p style="text-align: center;">〔 中央病院84.9%・72.4%、新庄病院27.5%・33.1% 河北病院28.6%・31.5% 〕</p> <p>○高度専門医療に係る大学と県立病院との連携強化</p> <p>〔 中央病院と保健医療大学の連携協議会の実施、大学教員の臨地実習、学生の実習受入れ等の事業実施、インターンシップの検討など連携を推進 ・ 県立病院と米沢栄養大学の連携協議会の実施、学生の実習受入、学生考案“バランス、減塩、地産地消”メニューの作成、情報発信等、連携事業を実施 〕</p>

施策の短期APにおける位置付け

テーマ2－施策1－主要事業（1）－②「地域における医療提供体制の確保・充実」

平成27年度までの主な取り組み状況	<p>○医療連携・機能分担の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の医療機関等との連携強化に向けた取組み（開業医等への訪問等） ・中央・新庄・河北各病院への地域医療情報システムの導入 ・中央・河北両病院連携協議会の立上げ（H25.6）及び具体的な連携の取組み検討及び実施 ・保健医療大学、米沢栄養大学と県立病院による連携協議会の設立、連携事業の実施
-------------------	--

施策の評価と今後の推進方向等

〔平成28年度の取組みの評価〕

- ・各県立病院の役割に応じた医療を提供し、県民の医療ニーズに応えるため、地域の開業医や医療機関との信頼関係を強化し、逆紹介・紹介の推進に努めた。
- ・県立病院間の診療応援体制の拡充や各病院が持つ医療資源の有効活用を図るとともに、地域包括ケア推進の一翼を担うため、新庄病院及び河北病院の地域包括ケア病棟の活用推進に努めた。引き続き、地域包括ケア体制の一翼を担うべく、地域包括ケア病棟の有効活用等を推進する必要がある。
- ・保健医療大学や米沢栄養大学と県立病院による実習受入や学生考案メニューの発信などの連携事業を実施し、人材育成を推進した。

〔今後の推進方向等〕

地域の医療機関との連携強化により、積極的に逆紹介・紹介を推進するとともに、開業医等と県立病院の機能分担を推進していく。
また、県立病院間では、診療応援体制の拡充や新庄病院・河北病院の地域包括ケア病棟の活用等に取り組む、一層の連携強化を図っていく。
さらに、保健医療大学、米沢栄養大学との連携事業を通して、業務の質の向上と人材育成を推進する。

〔平成28年度の主な取組み内容〕

- ・地域の医療機関との連携 (①)
- ・大学と病院の連携 (②)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
①	<ul style="list-style-type: none"> ・逆紹介・紹介推進に係る取組み等の実施及び情報共有 ・地域医療情報ネットワーク運用の充実、強化 			
②	<ul style="list-style-type: none"> ・中央病院と保健医療大学の連携協議会の開催 (9月、2月) ・県立病院と米沢栄養大学の連携協議会の開催 (6月、2月) ・随時：連携事業の推進に係る取組等の実施 			

		病院事業局
施策番号	重点施策の名称	重点施策の目標（総合戦略のKPI）及び実績
4	経営の改善	○県立病院の運営基盤の強化 H28 経常収支目標：8 百万円 H28 経常収支実績：△1,866 百万円

施策の短期APにおける位置付け

テーマ2－施策1－主要事業（1）－②「地域における医療提供体制の確保・充実」

平成27年度までの主な取り組み状況

- 経営の効率化に向けた取り組み
 - ・中央病院、河北病院、新庄病院への電子カルテの導入
- 収益向上に向けた取り組み
 - ・DPCデータの分析による経営改善の取り組み強化
 - ・未収金収納業務の外部委託
- 経費削減に向けた取り組み
 - ・診療材料調達業務の外部委託等による経費削減策の実施

施策の評価と今後の推進方向等

〔平成28年度の取り組みの評価〕

- ・DPCの分析力及びコーディング対応への強化のため、各病院の診療情報管理士の資質向上に向けた指導・研修を実施した。
- ・リハビリスタッフ配置拡充によるさらに質の高い医療の提供等に取り組み、安定した収益の確保を目指した。
- ・物流管理（SPD）システムを活用した診療材料の共同購入の拡充を図り、また後発医薬品の使用を促進した。

〔今後の推進方向等〕

より一層収益向上、費用削減に向けて取り組みを実行するとともに、各病院の医療機能を強化し、県民に安心、信頼、高度な医療を提供するために、新公立病院改革ガイドラインに対応して改定した新たな中期経営計画（平成27～32年）に基づき、病院運営の強化を図っていく。

〔平成28年度の主な取組み内容〕

- ・ 診療情報管理士の指導・研修などによる体制強化
①
- ・ リハビリスタッフの体制強化による加算取得 ②

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
①	診療情報管理士の資質向上に向けた訪問指導・研修の実施			
②	リハビリスタッフの配置拡充等による加算取得			